

# 支援部だより

10月号

巡回相談や教育相談で関わらせてもらう中で、自信がない、自己肯定感が低い子どもが多いと感じます。少しでも、マイナス面の声かけや注意を減らすよう教師は気をつけていきたいと思います。

そのために！今回は、本校で日常使われている支援グッズをお知らせします。

## 荷物の整理が一人でできるよ！ 使用者：小学部4年生女子

登下校の時の荷物の整理の時に使われるものです。教師が「入れた？」「忘れていないよ！」と口うるさく言わなくても、用意をし、カードをひっくり返すと、自分の好きな『おジャ魔女どれみ』の絵が現れます。絵が見たくて、楽しんで用意ができています。



## 座位保持を助けます！ 使用者：小学部～中学部



PINTO・ハートリーフクッション・滑り止めシート等を使い、座骨を意識できるようにしたり、体が椅子からずれないようにしたりする支援グッズです。「姿勢を正して！」との声かけが減ります。

**「おかわり！」**

**使用者：小学部2年生男子**

偏食のある子どもにとって、好きな食べ物をおかわりすることは、とっても重要です。

時には、空腹のまま下校することもあります。そんな時・・・食べてなくなり、食器が空になってしまっても・・・i-Padに写された給食を指さして、どれがほしいか伝えることができます。

指さしをしたときには教師が「ごはん、おかわり。」と言葉を添えることで、将来「ごはんおかわりほしい。」と言えたら・・・と期待を込めて、担任は支援しています。



### ～体験学習のお知らせ～

転校や進学する際、決定には、かなりの時間や気持ちの準備が必要です。

その時に、本校を全く知らない、授業を体験したことがないという方もいらっしゃいます。

子どもにとっても、保護者にとっても、情報を得ることは必要です。

転校や進学を考えている方、前もって支援学校の授業を体験してみませんか？

支援学級に在籍する児童（小学校1～5年生）・生徒（中学校1・2年生）が対象です。

H30年度は3回実施します。

第3回；H31年1月15日（火） H30年12月28日（金）申し込み締め切り